

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認

守谷市長 殿

私は、以下に記載する者（注）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

大学生年代の兄弟等についてのみ記入

記

1	ふりがな 氏名 もりや こうた 守谷 康太	生年月日 平成 × 年 × 月 × 日 令和	住所 東京都〇〇区××町1 〇〇アパート101
	個人番号 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 ・ 無職 ・ その他
	通学先（学生の場合のみ） 〇〇大学	卒業予定時期（学生の場合のみ） 令和 ○ 年 3 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）
	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）		
2	ふりがな 氏名 もりや のぞみ 守谷 のぞみ	生年月日 平成 △ 年 △ 月 △ 日 令和	住所 守谷市大柏950番地の1
	個人番号 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 ・ 無職 ・ その他
	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ） 令和 年 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）
	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）		
3	ふりがな 氏名	生年月日	住所

大学生年代の兄弟等（18歳到達後最初の年度末を経過した後～22歳に達する日以後最初の年度末まで）について、「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合で、当該兄弟等と支給対象児童（高校生年代：18歳到達後最初の年度末までにある児童）の合計が3人以上の場合にのみ提出してください。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】（児童手当の請求者・受給者）

住所 **守谷市大柏950番地の1 MORIYAマンション001号**

氏名 **守谷 太郎**

※申立て後、22歳年度末までに状況に変更が生じた時は、随時、変更手続きが必要となります。
※内容に疑義が生じた場合、追加の書類の提出をお願いする場合があります。

<添付書類>

記入した兄弟等が守谷市外に住民登録している場合は、必ずマイナンバー確認書類（※）のコピーも提出してください。

（※）次のうちのどれか1点
マイナンバーカードの裏面、通知カード（現住所が確認できる場合）、住民票の写し（マイナンバー記載）、住民票記載事項証明書（マイナンバー記載）